



## どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

防護柵を  
つくりました

### 地元の声

・住宅の裏手に山があり、大雨で崩れてくるのではと心配です。（地元住民）

#### 事業前

◆斜面が急であるため、がけ崩れによって人家が被災するおそれがあります。



事業前の状況

#### 事業後

◆防護柵により、崩壊した土砂や落石を受け止め、がけ崩れによる被害リスクを軽減しました。



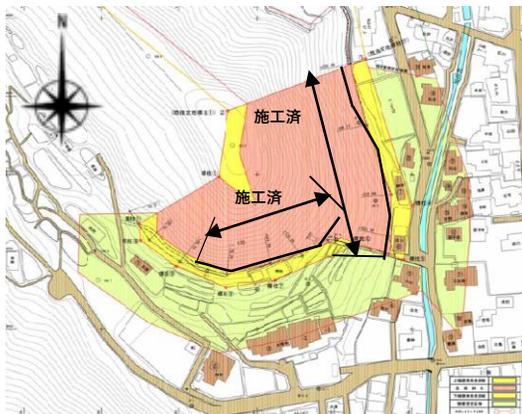
事業後の状況

#### 事業の概要

- 事業箇所：桐生市宮本町三丁目
- 事業内容：防護柵工 延長236m
- 事業期間：平成29年度～令和5年度



## 事業の進捗状況（令和5年度完了）



#### 今、何をしているか

令和5年度に本事業は完了しました。



#### 事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了